

# システム研究員・研究員補 称号付与手続きについて

大学共同利用ポータルサイトは2024年度を以て閉鎖となります。

2025/1/10 更新

■規程	<a href="#">大学共同利用システムによる宇宙科学研究実施規程</a> <a href="#">大学共同利用システムによる宇宙科学研究実施細則</a> 規程・細則に該当する方が称号付与可能です。						
■申請手続き	プロジェクト・所内チーム・WG・共同研究・施設利用の各用務のJAXA担当者より、称号付与希望メンバーを申請。 本称号は <b>年度毎</b> 及び <b>用務毎</b> に手続きが必要です						
■必要書類	提出書類様式リンク先 <a href="https://www.isas.jaxa.jp/researchers/inter-university/">https://www.isas.jaxa.jp/researchers/inter-university/</a>						
	<table border="1"> <tr> <td>【研究員】</td> <td> <b>①同意書（研究員用） ②一般安全講習受講確認書 ③みなし輸出確認</b>(※下記1参照)            ※労働者災害補償保険法等の適用を受けていない研究員又は<b>フェローシップ型学振PD</b>は、<b>賠償保険又は同等の保険に加入</b>するものとする。加入証写し又は規程等のエビデンスを提出。            ※同意書は、<b>所属・職位等の変更</b>により所属長に変更が生じた場合は、<b>再度ご提出</b>が必要となります。            変更が無い場合は5年の有効期間となります。安全講習受講は5年の有効期間となります。         </td> </tr> <tr> <td>【研究員補】(大学院生)</td> <td> <b>※大学院生の方はシステム研究員補の称号付与が無い場合、実験に参加できません。</b>  <b>①同意書（研究員補用） ②一般安全講習受講確認書 ③傷害保険及び賠償保険加入証明の写し</b>  <b>④みなし輸出確認</b>(※下記1参照) <b>(若しくは同等以上の保険)加入証写し</b>            ※<b>保険の期限</b>にも十分ご注意ください。         </td> </tr> <tr> <td colspan="2"> <b>【※1 みなし輸出確認 外国為替及び外国貿易法の遵守のための特定類型該当性に関する確認】</b>            システム研究員・研究員補に称号付与を希望の方は、外国為替及び外国貿易法の遵守のための特定類型該当性に関する確認が<b>毎年度</b>必要です。            「提出書類様式リンク先」に掲載の、該当年度のFormsにてご回答のほどお願いいたします。         </td> </tr> </table>	【研究員】	<b>①同意書（研究員用） ②一般安全講習受講確認書 ③みなし輸出確認</b> (※下記1参照) ※労働者災害補償保険法等の適用を受けていない研究員又は <b>フェローシップ型学振PD</b> は、 <b>賠償保険又は同等の保険に加入</b> するものとする。加入証写し又は規程等のエビデンスを提出。 ※同意書は、 <b>所属・職位等の変更</b> により所属長に変更が生じた場合は、 <b>再度ご提出</b> が必要となります。 変更が無い場合は5年の有効期間となります。安全講習受講は5年の有効期間となります。	【研究員補】(大学院生)	<b>※大学院生の方はシステム研究員補の称号付与が無い場合、実験に参加できません。</b> <b>①同意書（研究員補用） ②一般安全講習受講確認書 ③傷害保険及び賠償保険加入証明の写し</b> <b>④みなし輸出確認</b> (※下記1参照) <b>(若しくは同等以上の保険)加入証写し</b> ※ <b>保険の期限</b> にも十分ご注意ください。	<b>【※1 みなし輸出確認 外国為替及び外国貿易法の遵守のための特定類型該当性に関する確認】</b> システム研究員・研究員補に称号付与を希望の方は、外国為替及び外国貿易法の遵守のための特定類型該当性に関する確認が <b>毎年度</b> 必要です。 「提出書類様式リンク先」に掲載の、該当年度のFormsにてご回答のほどお願いいたします。	
【研究員】	<b>①同意書（研究員用） ②一般安全講習受講確認書 ③みなし輸出確認</b> (※下記1参照) ※労働者災害補償保険法等の適用を受けていない研究員又は <b>フェローシップ型学振PD</b> は、 <b>賠償保険又は同等の保険に加入</b> するものとする。加入証写し又は規程等のエビデンスを提出。 ※同意書は、 <b>所属・職位等の変更</b> により所属長に変更が生じた場合は、 <b>再度ご提出</b> が必要となります。 変更が無い場合は5年の有効期間となります。安全講習受講は5年の有効期間となります。						
【研究員補】(大学院生)	<b>※大学院生の方はシステム研究員補の称号付与が無い場合、実験に参加できません。</b> <b>①同意書（研究員補用） ②一般安全講習受講確認書 ③傷害保険及び賠償保険加入証明の写し</b> <b>④みなし輸出確認</b> (※下記1参照) <b>(若しくは同等以上の保険)加入証写し</b> ※ <b>保険の期限</b> にも十分ご注意ください。						
<b>【※1 みなし輸出確認 外国為替及び外国貿易法の遵守のための特定類型該当性に関する確認】</b> システム研究員・研究員補に称号付与を希望の方は、外国為替及び外国貿易法の遵守のための特定類型該当性に関する確認が <b>毎年度</b> 必要です。 「提出書類様式リンク先」に掲載の、該当年度のFormsにてご回答のほどお願いいたします。							
■提出先	JAXA受入研究室 又は <a href="mailto:USERSOFFICE@jaxa.jp">USERSOFFICE@jaxa.jp</a> 宛にメールにて提出。 施設利用（スペースチェンバー実験施設・超高速衝突実験施設・宇宙放射線装置・高速気流総合実験設備・惑星大気突入環境模擬装置） については公募システムよりアップロード可能。						
■必要書類締切日	<b>同意書・一般安全講習受講確認書・保険加入証写し・みなし輸出確認の必要書類の締切日</b> は、 <b>別表1</b> に記載しております。						
■称号付与日	必要書類提出後、称号付与までに <b>約2~3週間</b> かかります。下記表1のシステム研究員 <b>称号付与日</b> より、 <b>実験開始可能</b> となりますので、実験日を踏まえて <b>余裕をもって</b> 申請・必要書類をご提出ください。						
■IDカード	<b>実験参加</b> にはシステム研究員・研究員補用の <b>IDカードの携行</b> が必要です。 IDカードの発行は、ご本人様よりFormsへ申請が必要となります (URLは称号付与通知メールに記載) システム研究員・研究員補の当該年度の称号付与のメールが届きましたら、速やかにご申請をお願いいたします。 ※IDカードは年度毎に返却いただけます。未返却、紛失の場合、 <b>同意書に署名いただいたご所属機関にご連絡</b> させていただく場合がございますのでご了承ください。 ※返却については、次年度も登録予定の方は新カードと交換が可能ですが、6月までに交換が無い場合は先にご返却をお願いいたします。 郵送にて返却の場合には、必ず <b>配達状況が追跡できる方法</b> にてご郵送頂く又はこちらからのご案内通りにご返却ください。						
■学部生の実験参加について	学部生の方はシステム研究員補への称号付与はできません。 <b>システム研究員(学生の監督権を持つ方)</b> 帯同の下補助者として、学部生が実験に参加する場合、一時来訪者向け実験カード(青バッジ)の発行が必要です。 <b>一時来訪者リンク先</b> 一時来訪者向け実験カード(青バッジ)の発行は、認められた計画等に参加予定者の記載があることを前提に、事前に安全講習、学生教育研究災害保険(付帯賠償責任保険を含む)若しくはこれと同等以上の保険加入、外国為替及び外国貿易法の遵守のための特定類型該当性に関する確認の3点が義務付けられています。 学部生の方は事前に以下3点を、ユーザーズオフィスUSERSOFFICE@jaxa.jp までご提出をお願い致します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>一般安全WEB教育受講後、受講確認書を出力し記入</li> <li>(公財)日本国際教育支援協会の学生教育研究災害保険(付帯賠償責任保険を含む) またはこれと同等以上の保険加入証明の写し</li> <li>外国為替及び外国貿易法の遵守のための特定類型該当性に関する確認 (学生ご本人様より「提出書類様式リンク先」に掲載の、該当年度のFormsよりご回答)</li> </ul>						

実験期間中は、学生の監督権を持つシステム研究員の方が、常に帯同し、自らの責任で学部生の方の安全管理を行うようお願いいたします。

ユーザーズオフィス窓口にて実験カード（青バッジ）を受け取り実験に参加してください。

休日に実験カード（青バッジ）が必要な方は、受入研究室へ代理受取をしていただくよう、ご依頼ください。

青バッジは一般安全講習受講確認済みの証明となり、門衛所にて、実験施設への臨時カードの貸与が可能となります。

帰宅の際には、門衛所に実験カード（青バッジ）・臨時カードを必ずお返しください。

※システム研究員・研究員補の方が実験に参加される場合、IDカードの携帯が必要です。発行が間に合わない場合、実験カード（青バッジ）を貸与致します。

※上記、学部生・システム研究員・研究員補以外の方は実験に参加はできませんので、ご注意ください。

（企業の方につきましては受入れ担当者にご相談願います）

#### 【一時来訪者手順】

- ① 事前に、上記必要書類3点をユーザーズオフィスに提出 用務と実験参加日・帯同のシステム研究員を伝える。
- ② 来所当日門衛所にて、ユーザーズオフィスで青バッジを受取る旨伝え、A棟の臨時カードを貸与。
- ③ ユーザーズオフィスにて青バッジを受取る。
- ④ 門衛所にてA棟臨時カード返却、青バッジを見せ実験棟の臨時カードを貸与。
- ⑤ 実験棟にて実験に参加。
- ⑥ 帰宅の際は、門衛所に実験棟の臨時カードと青バッジを返却

※臨時カード・青バッジは持出厳禁となっております。数日間実験に参加される方は、毎日受取・返却をお願いします。  
ロッジに宿泊される方は、宿泊期間中はお持ちいただき、帰宅される際に門衛所に必ずご返却ください。

■問合せ先

宇宙科学研究所 科学推進部ユーザーズオフィス [USERSOFFICE@jaxa.jp](mailto:USERSOFFICE@jaxa.jp)